

平成31年度・令和元年度 学校経営方針

北九州市立牧山小学校

校長 阿多博孝

1 学校教育目標 自分をりっぱに 仲よく たくましく よく学ぶ

- 2 めざす子ども像
- じっくり考える子ども
 - 思いやりのある子ども
 - がんばりぬく子ども
 - 心身ともに健やかな子ども

3 本年度の重点目標

(1) 学力・体力向上の推進

- わかる授業づくり「5つのポイント」も大切に、児童にあった指導を行う。
 - ・ 子どもの意欲、反応、笑顔を大切に、先生方の個性を發揮した指導を！！
- 基本的な学習習慣を身に付けるようにする。(聞く、話す、根気強く取り組むなど)
- 基礎・基本的な内容の定着を図るようにする。
 - ・ 朝自習、家庭学習の取り組み方を共通理解し実践しましょう。
 - ・ 体力向上のための準備運動(常時活動)に取り組みましょう。
 - ・ サポートシステム、ひまわり学習塾を活用しましょう。

(2) 表現力向上の推進

- 主題研究を中心に「主体的・対話的で深い学び」が実現できる授業をする。
- 保・幼・中との交流、地域の方との交流を通して、自主性、積極性を發揮する。
- 自分の思いを言葉、文章、態度、作品等で伸び伸びと表現するようにする。
 - ・ 児童の主体性を大切にした授業を実践しましょう。
 - ・ 話し合い活動、グループ活動を工夫した授業を実践しましょう。

(3) 基本的生活習慣の育成 「時を守り、場を清め、礼を正す」

- 自ら時間を見て時間を守りながら行動できるようにする。
- ていねいにだまって(黙動)清掃ができるようにする。
- 誰に対しても気持ちの良い明るいあいさつができるようにする。
 - ・ 全職員が手本となり、全児童をみんなで育てましょう。

(4) 特別支援教育の充実

- 児童が自尊感情を高め、牧山小学校の一員でよかったと思えるようにする。
 - ・ 特別支援教育コーディネーターを中心に児童の情報を全職員で共通理解しましょう。
 - ・ 特別支援学級と交流学級との交流、他校の特別支援学級との交流を深めましょう。

(5) 生徒指導体制の確立

- 学級の友達を大切にしながら、思いやりの気持ちをもって行動できるようにする。
 - ・ 不登校、いじめが起こらないように全職員で情報交換を積極的に行いましょう。
 - ・ 共感的な児童理解を基盤にして学級経営、授業を行いましょう。
 - ・ 一人で悩まず、学年、部会、管理職と相談しながら取り組みましょう。

4 教職員の具体的行動目標

- ワーク・ライフ・バランスを大切に、互いに支え合いながら充実した学校生活を送る。
 - ・ 何でも相談できるような雰囲気づくり、楽しく仕事ができるようにしましょう。
 - ・ 遅くなっても19時までには帰宅できるように計画的に勤務しましょう。
- 若年研修を充実させ、学校全体で経験年数の少ない教員を育てる。
 - ・ 定期的に、また、必要に応じて若年研修を行いましょう。
 - ・ 毎日の教育活動を通して、教師として必要な知識や技能を積極的に学びましょう。
- 公務員倫理を遵守する。
 - ・ 全体の奉仕者としての立場を自覚して、絶対に不祥事を起こさないようにしましょう。
(飲酒運転等の交通事故、体罰、情報管理、各種ハラスメント、等)
 - ・ 積極的に研修を行い、意欲的に学びましょう。

5 主題研究について

- 負担にならないように、そして、先生方のキャリアに少しでも役立つように
 - ・ 誰にでもできる、そして、新学習指導要領の内容に沿った授業を目指しましょう。
 - ・ 毎日の授業を大切にしましょう。
 - ・ 他校へ異動しても自信をもって楽しい授業ができるようになりましょう。

※ 児童が、牧山小学校の児童でよかった、〇〇の学習は自信がある、など少しでも誇りがもてる学校となるようにご協力をお願いいたします。

1年間、よろしく願いいたします。